

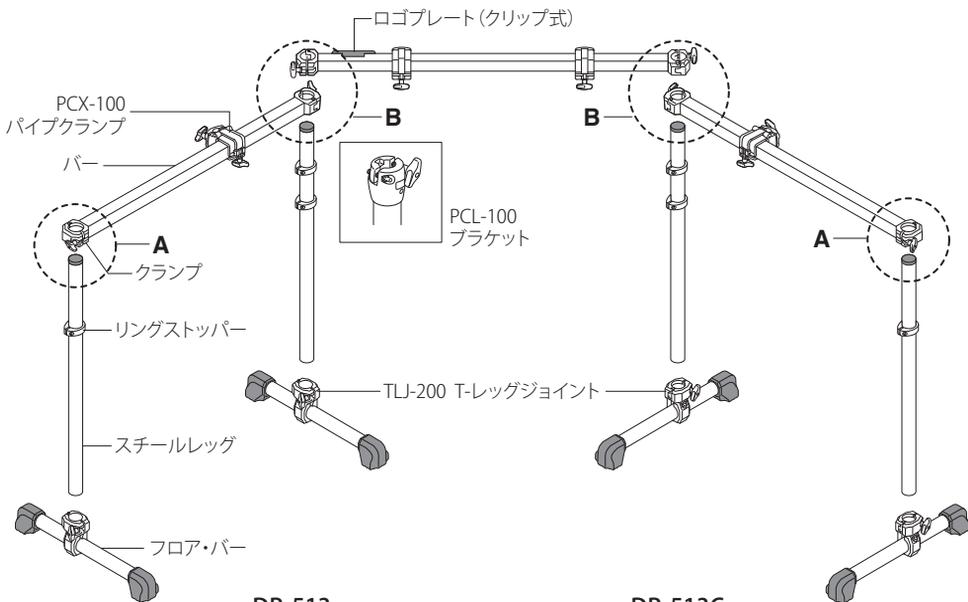
PEARL DRUM RACK SYSTEM

DR 513 / 513C / 511 / 511C 511E / 511CE

取扱説明書

この度は、パールドラムラックをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧下さい。

パールドラムラックは、アルミ製角パイプ（バー）を使用した安定性抜群のシステムで、標準タイプのDR-513/513C、フロント側だけのDR-511/511C、ドラムのセッティングに応じてシステムを拡張できる、DR-511E/DR-511CEが用意されています。いずれもバーの高さ調節が自由に出来るうえ、レッグ先端に専用ブラケット PCL-100（DR-513/513C, DR-511/DR-511C に付属）を組み込めば、さらにキメ細かいセッティングが可能になります。



DR-513

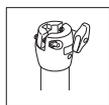
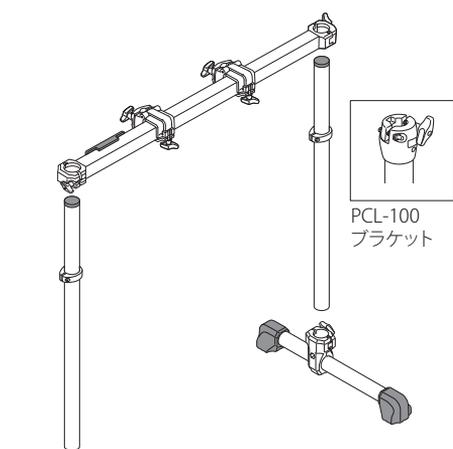
ドラムラック（スクエア・バー）

＜セット内容＞	
・スクエア・バー / 40x40x915mm	(3)
・スチールレッグ / 38.1x800mm	(4)
・PCL-100 ブラケット (15.9~25.4mmに対応)	(2)
・フロア・バー / 38.1x475mm	(4)
・TLJ-200 レッグジョイント	(4)
・リングストッパー	(6)
・PCX-100 パイプクランプ	(4)
・ロゴプレート	(1)
・チューニングキー	(1)
・六角レンチ	(1)

DR-513C

ドラムラック（カーブドスクエア・バー）

＜セット内容＞	
・カーブドスクエア・バー / 40x40x1,120mm	(3)
・スチールレッグ / 38.1x800mm	(4)
・PCL-100 ブラケット (15.9~25.4mmに対応)	(2)
・フロア・バー / 38.1x475mm	(4)
・TLJ-200 レッグジョイント	(4)
・リングストッパー	(6)
・PCX-100 パイプクランプ	(4)
・ロゴプレート	(1)
・チューニングキー	(1)
・六角レンチ	(1)

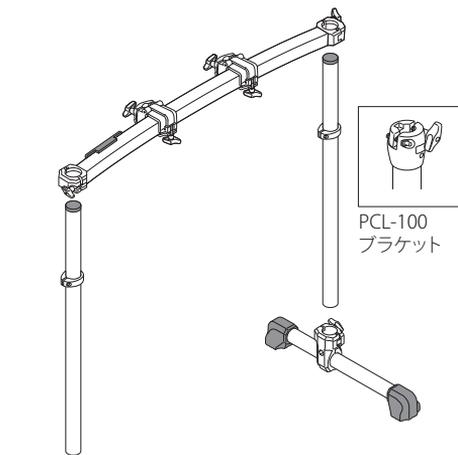


PCL-100
ブラケット

DR-511
ブリッジラック (スクエア・バー)

<セット内容>

- ・スクエア・バー / 40x40x915mm (1)
- ・スチールレッグ / 38.1x800mm (2)
- ・PCL-100 ブラケット (15.9~25.4mmに対応) (2)
- ・フロア・バー / 38.1x475mm (2)
- ・TLJ-200 T-レッグジョイント (2)
- ・リングストッパー (2)
- ・PCX-100 パイプクランプ (2)
- ・ロゴプレート (1)
- ・チューニングキー (1)
- ・六角レンチ (1)

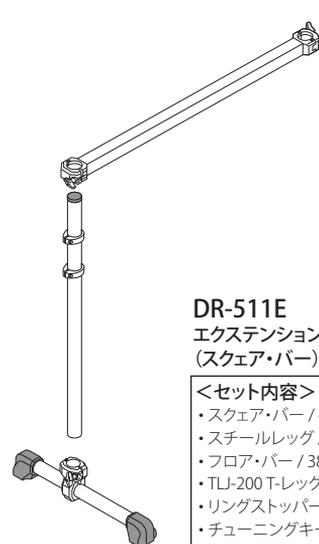


PCL-100
ブラケット

DR-511C
ブリッジラック (カーブドスクエア・バー)

<セット内容>

- ・カーブドスクエア・バー / 40x40x1,120mm (1)
- ・スチールレッグ / 38.1x800mm (2)
- ・PCL-100 ブラケット (15.9~25.4mmに対応) (2)
- ・フロア・バー / 38.1x475mm (2)
- ・TLJ-200 T-レッグジョイント (2)
- ・リングストッパー (2)
- ・PCX-100 パイプクランプ (2)
- ・ロゴプレート (1)
- ・チューニングキー (1)
- ・六角レンチ (1)



DR-511E
エクステンション・ユニット
(スクエア・バー)

<セット内容>

- ・スクエア・バー / 40x40x915mm (1)
- ・スチールレッグ / 38.1x800mm (1)
- ・フロア・バー / 38.1x475mm (1)
- ・TLJ-200 T-レッグジョイント (1)
- ・リングストッパー (2)
- ・チューニングキー (1)



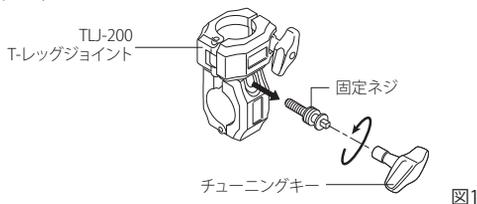
DR-511CE
エクステンション・ユニット
(カーブドスクエア・バー)

<セット内容>

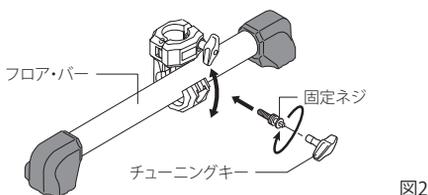
- ・カーブドスクエア・バー / 40x40x1,120mm (1)
- ・スチールレッグ / 38.1x800mm (1)
- ・フロア・バー / 38.1x475mm (1)
- ・TLJ-200 T-レッグジョイント (1)
- ・リングストッパー (2)
- ・チューニングキー (1)

フロア・バーとT-レッグジョイントの接続

TLJ-200 T-レッグジョイントの固定ネジをチューニングキーで取外し、ヒンジクランプを開きフロア・バーにかぶせます (図1)。



ヒンジクランプをフロア・バーにかぶせ、固定ネジをヒンジクランプに差し込みチューニングキーで十分に締めて固定します (図2)。

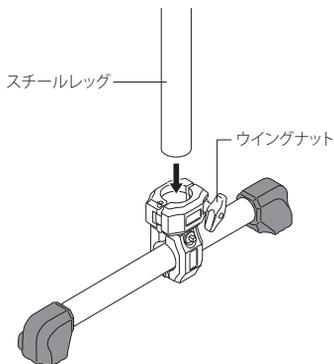


ヒント

固定する位置、角度はご使用の条件により調整してください。

スチールレッグの接続

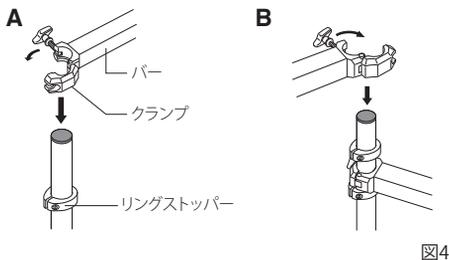
TLJ-200 T-レッグジョイントのウイングナットを緩め、スチールレッグを奥まで差し込み、ウイングナットをしっかりと締めて固定します (図3)。



バーとスチールレッグの接続

バーの高さをおおよそ決めておくため、スチールレッグに付属のリングストッパーをチューニングキーで固定しておきます。バーの左右に装備されたクランプを開き、それぞれのクランプをスチールレッグの先端にあてがい、リングストッパーの位置まで下げたらウイングナットを締めます。

この際に、バーが水平でなければ、左右のスチールレッグのリングストッパーの位置を上下に微調整してください。バーが水平になったら、リングストッパーのボルトをチューニングキーで固定します (図4)。



DR-511E エクステンションの接続

DR-511E エクステンションは、ドラムラックの拡張ユニットです。接続の際は、スチールレッグに付属しているリングストッパー (2 個) の一方を、接続するラック本体のレッグに取り付けてください (図5)。

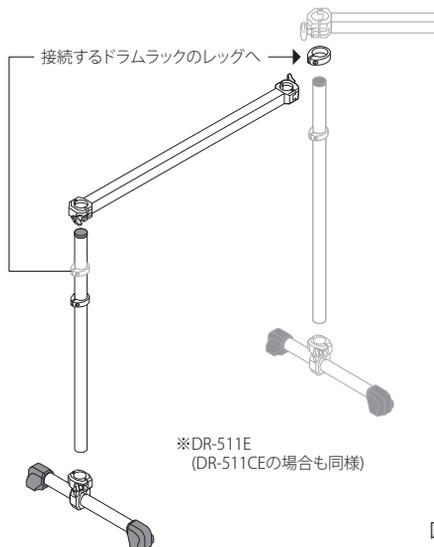


図3

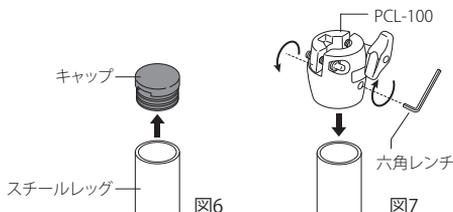
図5

PCL-100 ブラケットの組み込み

スチールレッグの先端のキャップをはずし、PCL-100 ブラケット (DR-513/513C, 511/511C に付属) を組み込めば、シンバルホルダーやタムホルダーをセッティングすることができます。

まずスチールレッグ先端のキャップを取り外します (図6)。

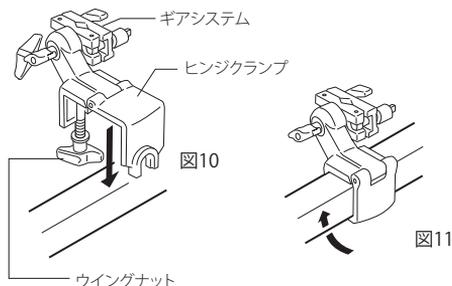
次に PCL-100 ブラケットをスチールレッグの先端にかぶせ、六角レンチでアレンスクリュー 2 箇所を十分に締めて固定します (図7)。



PCX-200 の取り付け

別売りのPCX-200はギアシステムブラケットを装備しておりセッティングの幅をひろげることが出来ます。取り付けには、ウイングナットをゆるめてヒンジクランプを開きパーにかぶせませす(図10)。

次にヒンジクランプを閉じてウイングナットを締めて固定します(図11)。



ヒント

PCL-100は、パイプ径22.2mm (7/8")の各種ホルダーをセッティングすることができます。

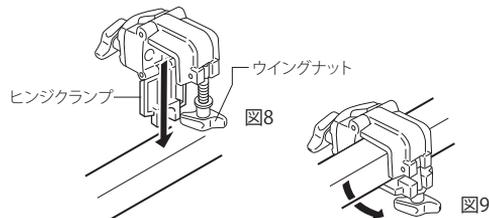
ヒント

PCX-200は、パイプ径12.7mm~28.6mm (1/2"~1-1/8")の各種ホルダーをセッティングすることができます。

PCX-100 の取り付け

DR-513/513C、DR-511/DR-511C には PCX-100 パイプクランプが付属されています。PCX-100 を取り付けには、ウイングナットをゆるめてヒンジクランプを開きパーにかぶせませす (図8)。

次にヒンジクランプを閉じてウイングナットを締めて固定します (図9)。



ヒント

PCX-100は、パイプ径15.9mm~28.6mm (5/8"~1-1/8")の各種ホルダーをセッティングすることができます。

▲ 注意

- ◆ ラックに取り付ける際は、ウイングナットを確実に締め、クランプが固定されていることを確認してください。
- ◆ ラック上を移動させる際は、シンバルホルダー・タムホルダー等を取外してからウイングナットを緩めて移動させてください。
- ◆ ラックをセッティングしたり収納する際に、スタンドパイプの断面で指をけがする恐れがあります。故意もしくは不必要にパイプ内へ指を差し込まないよう、ご注意ください。

Pearl

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

電話：047-484-9111 (代表)

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1

電話：047-450-1090 (テクニカルサポート)

<http://www.pearlgakki.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in China

-1810-